

令和6年度 モデル生物多様性実習・モデル生物多様性演習

期間 令和6年8月26日（月）～8月30日（金）

場所 筑波大学メインキャンパス（〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1）
第2エリアの2B棟501・502

単位 2単位（実習1単位、演習1単位）

担当 佐藤 幸恵、出川 洋介、神崎菜摘（非常勤講師）

主な実習内容

現代生物学の多くの研究は、ショウジョウバエや線虫、酵母、粘菌などのモデル生物によって支えられている。また、近年においては、ハダニなど新たな生物種が、次世代モデル生物として、研究の世界で活躍している。本実習では、野外に出かけてモデル生物種やその近縁種の多様な実体を体感することにより、興味深い生命現象を進化させてきた自然の生態系と、そこでの多様な生き物との関わりを理解することを目的とする。

日程（生物の状況や天候などにより変更することがある）

8月26日（月） 9:00 2B棟501・503に集合 講義と野外・室内実習

8月27日（火）～8月29日（木） 講義、野外・室内実習

8月30日（金） 発表と全体のまとめ 16:00 解散

服装 野外活動時は肌の露出を少なくするようにすること（長袖シャツ、裾までかくれる長ズボン、帽子を着用、首にタオルを巻けばなおよし、天候によってはサングラスもあるとよい）。一方で、暑さ対策もしてきてください。また、雨天決行のため、雨具（カッパや傘等）も準備すること。軍手やアウトドアシューズ、濡れてもよい履き物（長靴等）も持参してください（フィールドでの採集を予定しています）。また、初日から野外にでかけるので、動ける格好で集合してください。

持参品

小型ザック、水筒あるいはペットボトル（近くの自販機を使うのも有り）

- 虫よけ（マダニがいるのでマダニにも効くディート入りを推奨）、日焼け止め
- 保険証あるいはそのコピー
- 筆記用具とノート
- その他（必要な人は、愛用の図鑑や双眼鏡、ルーペ、カメラなど）
- できればノート PC（班ごとに研究計画についてプレゼンを計画しております）

注意事項

- ・昼食はこちらで準備しないので、各自確保してください（昼休憩有ります、もちろん学食利用できます）。
- ・発熱等の風邪やインフルエンザ、コロナウイルス感染症の症状がみられる時には無理して実習に参加せず、下記連絡先にすみやかに連絡してください。
- ・不測の事態による欠席・遅刻がある場合も、下記連絡先にすみやかに連絡してください。
- ・モデル生物多様性実習とモデル生物多様性演習は同時開講となります。